

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	下水道整備課
	施策	汚水・雨水対策の充実		電話番号	087-839-2771
	基本事業	汚水対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 汚水施設整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	公共用水域の水質保全と、人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水施設の計画的な整備を行う。下水道事業は、高松市では昭和 8 年から整備に着手し、昭和 40 年に福岡下水処理場で汚水処理を開始、昭和 57 年に東部下高松市生活排水対策推進計画に基づき、整備を進めてきた。これまで、平成 28 年 3 月に策定した、第 4 次 H 28 未現在、事業計画面積 6569.7ha 整備済面積 5473.3ha 行政人口 427,099 人 処理人口 270,224 人				
29年度概要	汚水管渠整備 200～1050mm L=5,209m 面整備(高松、香川地区等) MICS 事業				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象(何を)	下水道事業計画区域
意図(どのような状態にしたいか)	下水道事業計画区域内で下水道の整備を行う。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
単年度整備面積	ha			4	22	23

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	下水道整備面積	ha	目標値			5,496	5,495	5,518
	実績値				5,473			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 下水道の整備により生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図る。 (目標達成度)						(達成度) 99.6% 34点	
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,103,472	917,458	656,656	1,747,989
(事業費)	[円]	985,317	803,876	544,628	1,635,961
(職員人件費)	[円]	118,155	113,582	112,028	112,028

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)
 公共用水域の水質保全と快適な生活環境を創出するため、第 4 次高松市生活排水対策推進計画に基づき、計画的かつ効率的な整備を行っている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)
 第 4 次高松市生活排水対策推進計画に基づき、現計画区域内の未整備区域において、汚水管の整備を推進する。